

しまね いきいきねっと

(公財)ふるさと島根定住財団
(しまね県民活動支援センター)
<http://www.teiju.or.jp/>

2017

3

月号 Vol.107



今月の見どころ

- P1. 「地活っちゃんがいく！」
NPOを連合島根がお手伝い！ボランティア現場レポート
- P2. ろうきん審査会・応援助成事業審査会の結果
NPO 法改正に関するお知らせ
- P3. 助成金・イベント情報
- P4. 島根で頑張る人
島根ライダーハウス・マロン工房
田部 光夫さん



第8回

NPOを連合島根がお手伝い！

ボランティア現場レポート

県内最大の労働組合組織、連合島根（組合員 32,000 名）がNPO法人の活動をボランティアでお手伝いする取り組みを始めました。定住財団がボランティア募集情報を調査し、連合島根が事業内容や実施の時期、地域等の条件を考慮してお手伝いする 12 法人を決定しました。新たな取り組みの様子をお伝えします。

ほっと・すぺーす21をお手伝い！

今後のボランティア予定

「子どもほっとライン もしもしにゃんこ」を運営するNPO法人ほっと・すぺーす21。毎年、学校を通じて子どもたちに周知用カードを送っています。今回はカード約3万枚の発送作業で、人手が必要とのこと。そこに、連合島根から4人の助っ人が来ました！

連合島根はこれからもNPOを応援します！現在お手伝いを検討しているNPO法人は以下のとおりです。



みなさん真剣そのもの。あっという間に発送作業が終わりました。

ほっと・すぺーす21 周藤さん

おかげでいつもよりずっと早く作業が終わりました！とても助かりました。ありがとうございました！



連合島根 錦織さん

普段の活動の様子も分かって、いい時間になりました。これからも応援します！



団体名	内容
まちづくりネットワーク島根	市民農園の草刈りなど管理作業
自然再生センター	水草・藻刈りの手伝い、水質調査・生き物の観察会
リバーサイドスポーツクラブ	スポーツ大会等での子ども・障がい者の手助け、設営
さくらおろち	宍道湖から刈り取ったヨシをヨシ壁にするための清掃作業
やわらぎ	グループホームの年末の窓掃除など
ふくしネットワークにじ	障がい者就労支援施設が出店するイベントでの販売、準備等
さざんか	障がい者就労支援施設主催の「さざんか祭」での販売、準備
石見の家	居宅介護事業利用者のお出かけサポート、地域イベント参加補助
ひろしまね	花桃まつりの設営・運営等
隠岐しぜんむら	隠岐の生物調査の設営、アシスタント
日本に健全な森をつくり直す委員会	シンポジウム、カルチャー講座の開催

今後各法人と調整の上、詳細を正式に決定します。調査にご協力いただいた皆様、ありがとうございました！ボランティア募集情報はサイト「島根いきいき広場」にも掲載できます。ぜひご活用ください！

2016年度 中国ろうきんNPO 寄付システム・立上げ助成金配分団体 決定!

1月26日、中国ろうきんNPO寄付システム配分審査委員会が開催され、寄付システム配分団体25法人、立上げ助成金配分団体2法人が決定しました。おめでとうございます!

中国ろうきんNPO寄付システムって?

寄付システムは、中国ろうきんを通じて県民の皆さんから寄せられた寄付金をNPO法人に配分するシステムです。2016年1年間で約199万円の寄付金が集まり、このうち150万円を25団体に配分します。

立上げ助成金は、中国ろうきんからいただいた寄付金を立上げ期のNPO法人に配分し、基盤強化を図る仕組みです。

立上げ助成金交付NPO法人(2団体)

- NPO-MASUDA
- 高齢者朗らかプロジェクト

寄付システム配分NPO法人(25団体)

- 福祉・保健・医療
 - 弥栄発生活リハビリネット
 - やわらぎ
 - コミュニティ益田
 - 松江市聴覚障害者協会
- 環境保全
 - 自然と人間環境研究機構
 - かみいとう
- 国際協力
 - 日本寧夏友好交流協会
- 子どもの健全育成(10万円)
 - 飯梨川再生ネット
 - さぶみの
 - 隠岐しぜんむら
 - あしぶえ
 - 真知子農園
- 子どもの健全育成(5万円)
 - 緑と水の連絡会議
 - 山陰MORE
 - しまね子どもセンター
- 学術・文化・芸術・スポーツ
 - 益田市・町おこしの会
 - さくら総合スポーツクラブ
 - ディオッサスポーツクラブ
 - スサノオの風
- まちづくり
 - らんぐ・ざーむ
- NPO支援
 - 福祉ネットだんだんネ
- 人権・平和
 - エスペランサ
- 職業能力開発・雇用機会拡充
 - 浜田自立センター
 - ウェルチャーム
- 消費者保護
 - リーガルネットワークしまね
- 社会教育
 - 出雲神話語り部の会

平成28年度第2回 地域づくり応援助成(事業化支援)採択団体決定!

2月7日、松江テルサ4F 中会議室にて公開プレゼンテーションによる地域づくり応援助成の事業化支援部門の審査会が行われました。経済振興型3件・公益重視型1件が採択されました。おめでとうございます。これからは、スタートです。事業の成果が最大限出せるようみんなががんばりましょう!! 地域の皆さんも、応援してあげてください!

(経済振興型)

	所在地	団体名	事業名	助成額 (単位:千円)
1	雲南市	うずの会	入間の自然のめぐみを届けるプロジェクト	1,383
2	安来市	母里の郷コミュニティ	比婆山の魅力掘り起し地域活性化事業	2,000
3	隠岐の島町	NPO 法人らとこんた	隠岐の島町の買い物弱者対策事業と安否確認活動の調査と事業化を目指して	2,000

(公益重視型)

1	奥出雲町	ただもプロジェクト	奥出雲の未来を創るプライド・ブリッジ事業	2,000
---	------	-----------	----------------------	-------

～島根県 NPO 活動推進室からのお知らせ～

NPO 法が改正されて、イロイロ変わります!

START 2017.4.1 (貸借対照表の公告は 2018.10.1 (仮定))

- ① 事業報告書等の備置期間が「約5年」に延長されます。
- ② 認証申請時の添付書類の縦覧期間が「1か月」に短縮されます。
- ③ 貸借対照表の公告が必要になります。← 公告の方法によっては、定款変更が必要です。
- ④ その他

NPO 法人の皆さまには、別途、所轄庁から詳細をご案内します☆



第6回杉浦地域医療振興助成 ①活動分野 ②研究分野

- 締切日：平成29年2月28日（火）必着
- 助成金額：活動分野…1件につき上限50万円、研究分野…1件につき上限300万円
- 対象事業：①活動分野…「地域包括ケア」「健康寿命の延伸」を実現しようとする活動②研究分野…「地域包括ケア」「健康寿命の延伸」を実践している研究
- 問合せ先：（公財）杉浦記念財団
TEL：0562-45-2731 FAX：0562-45-2732
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3522>



2016年度 ノエピアグリーン財団助成事業

- 締切日：平成29年2月28日（火）当日消印有効
- 助成金額：1件あたり上限300万円
- 対象団体：①児童、青少年の健全育成の向上を目的とした体験活動やスポーツの振興に関する事業を積極的に先行奨励している団体②世界大会やオリンピックを目指すアマチュアスポーツ選手（18歳以下）
- 問合せ先：（公財）ノエピアグリーン財団
TEL：03-5568-0305（9:00～17:30）
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3533>



CO・OP 共済 地域ささえあい助成

- 締切日：平成29年3月5日（日）当日消印有効
- 助成金額：1事業あたり最大100万円を基本とする
- 対象団体：生活協同組合と協同して活動するNPO法人等（今後設立予定の団体でも構わない）
- 対象事業：障がい者の就労支援、療養中の方やその家族への支援、子育てひろばの解説・運営など
- 問合せ先：コープ共済連渉外・広報部地域ささえあい助成事務局
TEL：03-6836-1320 FAX：03-6836-1321
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3538>



「砂防ボランティア基金」 平成29年度助成事業

- 締切日：平成29年3月31日（金）
- 対象事業：①砂防ボランティア団体等が、土砂災害被災地域において実施するボランティア活動②砂防ボランティア団体等が実施する砂防行政への支援活動③砂防ボランティア団体等が実施する地域に根ざした防災活動等④その他「基金」にかなう事業
- 問合せ先：（一財）砂防ボランティア整備推進機構 事務局
TEL：03-5216-5872 FAX：03-3262-2202
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3547>



地域活動団体への助成 「生活学校助成」

- 締切日：平成29年3月31日（金）必着
- 助成金額：6万円（初年度3万円、2年目3万円）
- 対象団体：①及び②に該当。①身近な地域や暮らしの課題解決に取り組む地域活動団体②全国の生活学校が連携して行う全国運動に参加する意向のある団体
- 申請方法：メールで連絡のうえ、申請書を取り寄せること
mail：ashita@ashita.or.jp
- 問合せ先：（公財）あしたの日本を創る協会 生活学校担当
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3539>



第29回（平成29年度） わかば基金

- 締切日：平成29年3月31日（金）必着
- 対象団体：地域に根ざした福祉活動を行っているグループ、任意のボランティアグループまたはNPO法人
- 対象事業：①支援金部門②リサイクルパソコン部門③東日本大震災復興支援部門
- 助成内容：①③は最高100万円、②は1団体3台まで
- 問合せ先：NHK 厚生文化事業団「わかば基金」係
TEL：03-3476-5955
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3557>



平成28年度 地域づくりオールスター祭

- 開催日時：平成29年2月25日（土）10:20～16:30
（10:00～受付/17:00～19:00 懇親会）
- 会場：出雲国際交流会館 出雲国際交流プラザ
- 内容：県外事例・大試食会・県内事例&分科会など
- 対象者：県内の地域づくり団体・NPO法人・田舎ツーリズム実践者のみなさま
- 問合せ先：（公財）ふるさと島根定住財団 地域活動支援課
TEL：0852-28-0690 FAX：0852-28-0692
<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/3526>



実家と空き家の困りごと セミナー&相談会

- 開催日時：平成29年2月25日（土）、26日（日）時間は
両日13:00～14:00（相談会/14:10～15:30）
- 会場：サンラポーむらくも（松江市殿町369）
- 講師：25日（土）実家片づけアドバイザー、遺品整理士/渡部 亜矢氏、26日（日）不動産コンサルタント、宅地建物取引士/高橋 正典氏
- 問合せ先：（一財）島根県建築住宅センター
TEL：0852-26-4577 FAX：0852-25-9581
<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/3528>



人との出会いがアイデアの源

島根を代表する観光地のひとつである「出雲大社」と「石見銀山」のちょうど真ん中に位置する、雲南市掛合町。観光の拠点としてはうってつけのこの場所で『島根ライダーハウス・マロン工房』を運営するのが、田部光夫さんだ。

マロン工房がオープンしたのは、今から約15年前。元々農協の支所だった建物を田部さんが購入し、地域に移住してきた若者の発案でライダーハウスとして活用することになった。初めはオーナーとして関わっていたが、移住者の手を離れてからは田部さんが一人で管理をしているという。

自身を“よろず屋”のようだと評する通り、田部さんの活動は多岐にわたる。40年前に始めた栗の栽培は、地域の栗農家が減った今でも続けている。毎年収穫の時期が近づくと問い合わせが殺到し、昨年は近隣地域や県外から570名もの人が栗拾い体験に訪れたという。

農園の手入れの合間には、狩猟も行

う。捕まえた猪は、希望する宿泊者に振舞われるほか、近くの「満寿の湯」で猪カレーとして提供されている。また、試行錯誤の末誕生した猪クッキーは、ミンチ状の猪肉を練りこんだアイデア商品として、道の駅などで販売されている。知恵を絞り、資源を一つたりとも無駄にしないのが田部さんのモットーだ。

幼い頃に父を亡くし、母の実家がある掛合町へと越してきた。裕福な生活とは言えなかったが、だからこそ豊富なアイデアを生み出すことができたという。「貧乏は宝だよ」と笑顔で話す田部さんだが、同時に「自分が苦労した分、若者には同じ思いをしてほしくない」と漏らす。自分が持っているノウハウはいくらでも若い世代へ伝えようと、3年前からは高校生の職場体験の受け入れも始めた。

地域のために活動を続けながら、これまで多くの観光客や移住者の世話役を担ってきた田部さんだからこそ今強く感じているのが、イターン者が秘める可能性だ。思い起こせば、マロン工房を始めたきっかけもまた、イターン者だった。

全国各地の観光客や移住者たちが運んでくる“外の風”を受け入れ、地域に取り込むことで、また新たなアイデアが生まれる。閉鎖的になりがちな地域の中で、田部さんのように「何でもやってみる」姿勢こそが、地域存続の要であると感じた。(E)



島根ライダーハウス
マロン工房(雲南市)
田部 光夫さん

1939年、福岡県生まれ。幼い頃に父を亡くし、母の故郷である島根県雲南市に移住。森林組合で働く傍ら栗農園を経営し、今年で40年を迎える。現在は農園のほか、ライダーハウスの運営や波多温泉「満寿の湯」の委員長を務めるなど、地域の世話役を担っている。

団体の主な活動

島根ライダーハウス・マロン工房は、ツーリングを楽しむライダーを始め、全国各地から観光客が訪れる人気の宿。しまね田舎ツーリズムに登録しており、事前に予約すれば蕎麦打ちやクッキーづくり、栗の収穫体験などが楽しめる。
【民泊】大人/1,750円 温泉付き(布団込みで2,500円)※体験料は別

しまね田舎ツーリズム
「おいでよ!しまね」
<http://www.oideyo-shimane.jp/>



広々とした室内には、最大20名ほど宿泊可能



宿泊者用ノートには田部さんへの感謝の言葉が並ぶ

県内NPO情報 H29.1.31現在

1	県内NPO法人数	全体	283
		内認定	6
		内仮認定	1
2	新設NPO法人数		1
3	解散NPO法人数		0
4	しまね社会貢献基金登録団体数		64
5	だんだん認証レベル取得団体数	全体	41
		内レベル2	28

●今月の新設NPO法人 NPO法人久手未来会議(大田市)
主な活動: 社会保障制度のサービス要求に応えるために有効な方策を施行し、特に「働く女性・ひとり親世帯の就労支援」を推進し地域の福祉の推進に寄与することを目的とする。

発行元

公益財団法人 ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)
[松江事務局]
〒690-0003 松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692
E-mail: shimane@teiju.or.jp
[石見事務局]
〒697-0034 浜田市相生町1391-8 シティパルク
浜田2階 石見産業支援センター「いわみびらっと」内
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630
E-mail: iwami@teiju.or.jp



Facebook も日々更新中!
しまね県民活動支援センター(ふるさと島根定住財団)で検索してみてください♪

